

#### 4 B問題(活用)に対応するための練習問題

1 右の表のような3通りの方法で、7405と7736を千の位までのがい数にしましょう。

(1) 7404

① 四捨五入すると 7000

② 切り捨てると 7000

③ 切り上げると 8000

(2) 7736

① 四捨五入すると 8000

② 切り捨てると 7000

③ 切り上げると 8000

2 四捨五入で、千の位までのがい数にしましょう。

① 2276km<sup>2</sup>(沖縄県の面積) 2000 km<sup>2</sup>

② 83457km<sup>2</sup>(北海道の面積) 83000 km<sup>2</sup>

3 四捨五入で、上から2けたのがい数にしましょう。

① 1392818人(沖縄県の人口) 1400000 人

② 5506419人(北海道の人口) 5500000 人

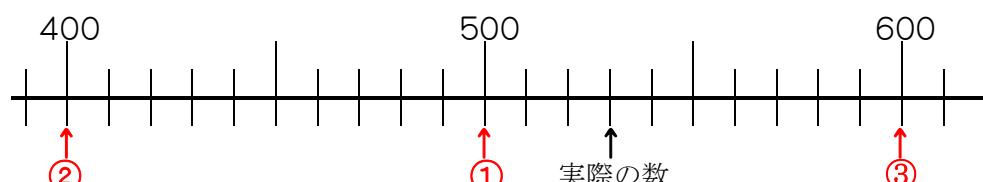
4 次の問いに答えなさい。

(1) 382円のケーキと148円のプリンを買いました。代金の合計を上の表の3通りの方法で、百の位のがい数にしましょう。また、それぞれ数直線に表してみましょう。

① 四捨五入すると  $400 + 100 = 500$

② 切り捨てると  $300 + 100 = 400$

③ 切り上げると  $400 + 200 = 600$



(2) 切り捨てて計算すると実際の数より必ずどうなりますか。答えましょう。 小さくなる

(3) 切り上げて計算すると実際の数より必ずどうなりますか。答えましょう。 大きくなる

およその数(がい数)にする方法は、次の3通りあります。

- 四捨五入する
- 切り捨てる
- 切り上げる

( )年( )組( )番 名前( )

5 ゆうとさんは、1400円を持って夕食の買い物に来ています。その店で1000円以上の買い物すると福引券がもらえます。ゆうとさんは、2つのことが気になっています。次の問い合わせに答えましょう。

買ってくるもの	実際の値段
・たまねぎ	→ 386円
・とまと	→ 292円
・にんじん	→ 247円
・肉	→ 395円



1400円で足りるかな?



1000円以上かな?

(1) ゆうとさんは、左の表の3通りの方法でがい数にして計算すれば良さうだと思いました。      に当てはまる数をかきましょう。

① 四捨五入して計算すると  

$$\begin{array}{cccc} 386 & 292 & 247 & 395 \\ \downarrow & \downarrow & \downarrow & \downarrow \\ 400 & 300 & 200 & 400 \end{array} + = 1300$$

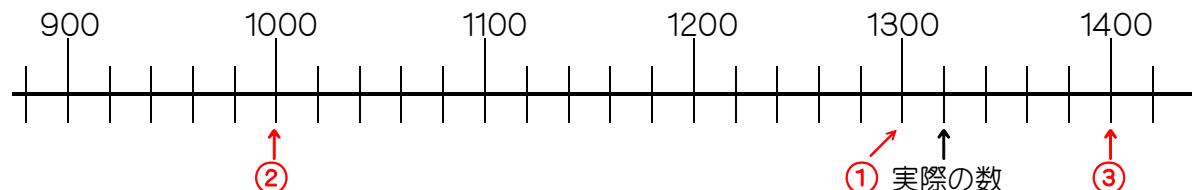
② 切り捨てて計算すると  

$$\begin{array}{cccc} 386 & 292 & 247 & 395 \\ \downarrow & \downarrow & \downarrow & \downarrow \\ 300 & 200 & 200 & 300 \end{array} + = 1000$$

③ 切り上げて計算すると  

$$\begin{array}{cccc} 386 & 292 & 247 & 395 \\ \downarrow & \downarrow & \downarrow & \downarrow \\ 400 & 300 & 300 & 400 \end{array} + = 1400$$

(2) (1)の①, ②, ③の答えを数直線に表しましょう。



(3) ゆうとさんは、1400円で足りるかを確かめるには、どの方法でがい数にするとよいかをまとめました。      に当てはまることばをかきましょう。

切り上げて計算すればよいと思います。なぜなら、切り上げて1400円なので、代金は1400円より小さくなるはずだからです。

(4) ゆうとさんは、1000円以上になるかを確かめるには、どの方法でがい数にするとよいかをまとめました。      に当てはまることばや数をかきましょう。

切り下げて計算すればよいと思います。なぜなら、切り下げて1000円なので、代金は1000円より大きくなるはずだからです。

4

児童会活動で、ペットボトルのキャップを集めています。4月から7月までの間に集める目標は、10000個でした。7月までの4か月間に集めた個数は、下の表のとおりです。

7月までの4か月間に集めた個数				
月	4月	5月	6月	7月
個数(個)	1891	1982	2903	2473

次の会話を読んで、あとの問い合わせに答えましょう。



まなぶ

集めた個数の合計は、目標に達しているかな。



はるか

目標に達しているかどうかなら、およその数にして計算すればわかります。

- およその数にする方法は、次の3通りがあります。
- 四捨五入する
  - 切り捨てる
  - 切り上げる



ゆうと

切り捨てて、千の位までのおよその数にして計算すると、次のようにになります。

実際の数	1891	1982	2903	2473	
	↓	↓	↓	↓	
およその数の計算	1000+1000+2000+2000=6000				

実際の数より小さい数にして和が6000だから、集めた個数の合計が6000個以上であることはわかります。

(1) 四捨五入して計算します。次の①の式に入る数と、②に入る数を書きましょう。

四捨五入して、千の位までのおよその数にして計算すると、次のようにになります。

実際の数	1891	1982	2903	2473
↓				
およその数の計算	[ ]	[ ]	[ ]	[ ]
	+ [ ]	+ [ ]	+ [ ]	= [ ]
	①			

実際の数に近い数にして和が②だから、集めた個数の合計が約②個であることはわかります。

答え

$$2000 + 2000 + 3000 + 2000 = 9000$$

(2) 切り上げて計算します。次の③に入るふさわしい文を、下の1から4までの中から1つ選んで、その番号を書きましょう。

切り上げて、千の位までのおよその数にして計算すると、次のようにになります。

実際の数	1891	1982	2903	2473	
↓					
およその数の計算	2000+2000+3000+3000=10000				
	③				

ことがわかります。

練習問題との関連

- 1(1)①、(2)①
- 2
- 3
- 4(1)①
- 5(1)①

練習問題との関連

- 1(1)③、(2)③
- 4(1)③、(3)
- 5(1)③、(4)

答え

2

(3) 9月から12月までの間に集める目標も、10000個です。11月までの

3か月間に集めた個数は、下の表のとおりです。

11月までの3か月間に集めた個数

月	9月	10月	11月
個数(個)	3009	2514	2120

練習問題との関連

- 1(1)②、(2)②
- 4(1)②、(2)
- 5(1)②、(3)

はるかさんは、目標に達するには、12月におよそ何個のキャップを集めればよいかを、次のように考えました。

はるかさんの考え方

3か月間に集めた個数の合計を、次のようにして計算します。

実際の数 3009 2514 2120  
 ↓ ↓ ↓

およその数の計算  $3000 + 2000 + 2000 = 7000$

目標の10000個に達するには、12月に3000個集めればよいはずです。

はるかさんの「およその数の計算」で、12月に3000個集めればよいことがわかります。実際の数で計算しなくとも、12月に3000個集めればよいことがわかるのはなぜですか。

そのわけを、言葉と数を使って書きましょう。  
 答え

(例)

実際の数より小さい数にして和が7000だから、集めた個数の合計が7000個以上であることは、わかります。  
 だから、実際に足りない個数は3000個以下です。  
 つまり、12月に3000個集めれば目標の10000個に達するからです。

平均正答率

	(1)	(2)	(3)
全国	52.6	62.0	22.3
私			

※正解した場合には、私の欄に○印をしましょう。